

那覇市長 宛

令和 8 年 9 月 18 日

団体名 小禄支所通り祭り実行委員会

代表者 新崎 勲

担当者 上原 仙子

「なは市民活動支援事業」

中間報告書

令和8年6月11日付け、那覇市指令市ま第1151号で交付決定の通知を受けた当該事業について、現時点での進捗を下記のとおり報告します。また、市ホームページへの掲載を承認し、中間報告会で他団体とも内容を共有します。

1.事業名	小禄支所通りまつり	
2.実施内容	(何をいつ実施したか(事務局会議は除く)、対象者や実施場所など) 【実行委員会の開催】 4～5月：事業内容について話し合い（4回開催） 6～9月：事業内容について話し合い（8回開催） ※各学校、支所、消防署、警察署、近隣店舗等へ挨拶回りと参加依頼（各々で分担） ※ホームページを作成し、まつりの発信と出演者・協賛金募集の告知を開始 ※9/4：小禄地区自治会連合会定例会に告知と依頼 ※9/4：現場確認・地図作成 ※9/16：チラシ・ポスターのデータ完成（会議の場で内容を最終決定） それ以外にLINEグループを作り、常に情報共有と意見交換を行っている。	
3.事業を一言で表現すると	(例：生活困窮世帯に食糧を配布することで、対象者が安定して食事が取れるように支援する。) 多世代の住民や事業所等が、地域のまつりに参画する、或いは参加することでお互いの顔が見えるきっかけをつくり、「つながりの土台」を創造する。	
4.これまでの活動の振り返り	【良かった点】 実行委員会には初顔合わせのメンバーもいたが、回を重ねるごとに親しく、気軽に話せる関係づくりができています。 各々の得意分野、人脈を活用して、事業を進めることができています。 この事業の周知を図る中で、趣旨を理解いただき、地域から期待の声をいただいている。	【改善点・今後につなげる点】 残り2カ月を切ったところで、実行委員のメンバーのさらなる拡充を図り、より詳細な役割分担を行って進めていく。 通りの店舗以外の住民の参画を促したい。
5.今後の活動予定 (事業期間内又はすでに終了した団体については次の予定)	(何をいつ実施するか、対象者や実施場所、など) ・11月15日のまつり開催に向けて、着実に準備を進めていく。 ・周辺地域への周知を徹底する。 ・まつりではアンケートの回収（事前アンケート含む）を行うので、その分析結果を次に生かす。	

6.活動写真

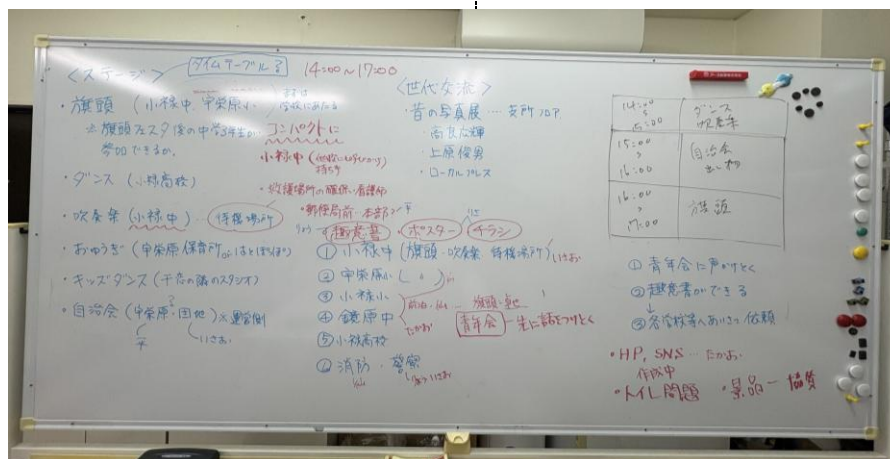
(簡単な説明文を記入)



(チラシ・ポスター表面)



(チラシ・ポスター裏面)



(7月21日 実行委員間板書)

7.今回の達成目標

(当初の事業計画書に記載した目標)

- ・アンケート回収 200名以上
- ・出演団体数 10団体以上
- ・地域の未来への関心 80%以上

8.現時点の目標達成度

(例: 60%達成)

事業の進捗率として 約50%